

# ロータリー平和フェローシップ



国際ロータリーのロータリー財団



# 世界を変えたいと願う人々へ

ロータリー平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外での協力、平和、紛争解決を推進するリーダーです。フェローは、国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決の分野の修士号の取得、あるいは平和と紛争研究における専門能力開発プログラムの修了証の取得の、いずれかを選択することができます。

元フェロー（学友）の進路はさまざまで、草の根で活動する地元の非政府組織、各国政府、軍事、警察をはじめ、国連、世界銀行、国際移住機関、米州機構といった二カ国間組織や国際組織でも活躍しています。平和構築に専念する500名を超える学友たちの世界

的ネットワークは発展の一途をたどっており、ロータリー平和センター・プログラムの卒業生はこのネットワークのサポートを受けることができます。

ロータリー財団とロータリアンは、ロータリー平和センター・プログラムとロータリー財団を通じて世界理解と平和を実現し、人々の間に寛容と協力の精神を広めるよう努めています。



平和づくりを目指す今日のリーダーのために

「ロータリー平和フェローシップでは、将来、国際紛争の回避や平和構築に関する重要な課題に取り組むための土台を築くことができました」

— アンナ・ヘラーマンさん（サルバドル大学、2002-04年度）



## 資金

ロータリー平和フェローシップは、全世界8校の大学に設置された7つの「平和と紛争解決における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加する資金を援助するものです。

フェローシップに含まれるもの

- 授業料・登録費
- 部屋代と食費
- 往復の交通費
- インターンシップ（修士課程）または実地研究（専門能力開発修了証プログラム）の経費

ロータリー平和フェローは、義務づけられている健康保険への加入（修了証プログラムの場合はこの保険加入料も支払われる）やビザなど、フェローシップ資金で賄われない費用を自己負担しなければなりません。

「ロータリーのプログラムでの経験があってこそ、私は今のような仕事ができるのです」

— マシュー・フォードさん（ノースカロライナ大学チャペルヒル校、2005-07年度）



## 資格要件


ロータリー平和フェローシップの申請者は以下を満たしていなければなりません。

- 職業や学業における業績、個人的活動、社会奉仕活動を通じて、国際理解と平和に対する熱意と献身を明らかに示していること
- 申請時に、優秀な成績で関連分野における学士号またはそれに相当する学位を保持していること
- 修士号取得プログラムの場合、有給・無給を問わず、関連分野において少なくとも合計3年間のフルタイムの職務経験を有していること
- 専門能力開発修了証プログラムの場合、現在、フルタイムで中級職または上級職として雇用されており、関連分野において少なくとも5年の職務経験を有していること
- 修士号取得プログラムの場合第二言語、修了証プログラムの場合は英語に堪能であること
- 優れた指導力（リーダーシップ・スキル）を備えていること

次に該当する人は、ロータリー平和フェローシップの資格がありません。(a) ロータリアンまたは名誉ロータリアン、(b) ロータリー・クラブや地区、国際ロータリー、その他のロータリー関連団体の被雇用者、(c) カテゴリー (a) および (b) に該当する人の配偶者、直系家族（血縁あるいは法的養子関係にある子や孫）、配偶者の直系家族、尊属（血縁の両親や祖父母）、(d) 以上の記述に当てはまる元ロータリアンとその親族で、ロータリアンが退会から36カ月が経過するまでの間。

元国際親善奨学生、あるいはチュラロンコーン大学での専門能力開発プログラムの修了証の取得者は、各プログラムの修了から3年間、修士号取得を目的としたロータリー平和フェローシップを申請することはできません。また、既にロータリー平和フェローシップを通じて修士号を取得した人は、前記の専門能力開発プログラムを申請することができません。

障害のある方やローターアクト・クラブの会員も申請資格があり、申請するよう奨励されています。



「平和づくりを目指す者にとって、著名な教授陣と知識豊かな参加者が集まるこのコースは、非常にユニークで貴重な機会となります。世界中からやってきた参加者がさまざまな活動を通じて交流すれば、自然に平和構築のネットワークが築かれ、協力関係や相互の理解と尊重も深まっていくでしょう」

— ベッチャラー・ブリンシーリーさん (チュロンコン大学、2006年7月期生)

「世界平和を目指して最前線で奉仕するために  
トレーニングを受け、現場に出る準備の整った  
平和フェローたちが毎年増え続けている一方、  
私たちが提供する超私の奉仕を必要とし待ち望  
んでいる世界の大多数の人々の数も、同じよう  
に増えているのです」

— ジョセファス・テンガさん  
(デューク大学、2004-06年度)



# 申請手続と提出期限

## 申請手続



### 第一段階 - クラブへ

地元のロータリー・クラブへ申請書が提出される  
(地元のロータリー・クラブの連絡先は  
[www.rotary.org/ja](http://www.rotary.org/ja)で検索できます)。



### 第二段階 - 地区へ

クラブが推薦する申請書が地区へ  
送付される。



### 第三段階 - ロータリー財団へ

地区が推薦する申請書がロータリー財団へ送付される(申請書は、極力、漏れなく記入された後に提出することをお勧めします。Eメール [rotarypeacecenters@rotary.org] またはファックス [+1-847-556-2141] でお送りください)。

### 第四段階 - 委員会へ

ロータリー平和センター選考委員会により、世界競争制に基づき、プログラム参加者が選出される。



申請書はウェブサイト ([www.rotary.org/rotarycenters](http://www.rotary.org/rotarycenters)、画面下の「日本語」をクリック) から入手することができます。

ロータリー財団への締切りに先立って、ロータリーの各地区がそれぞれ独自に締切日を設けます。地区は資格があるとみなされる候補者を何名でも推薦することができ、世界中の候補者が一度に選考されることとなります。ロータリー地区は、毎年7月1日までに、修士号取得プログラムと修了証プログラム(1月開始と6月開始)候補者の申請書をロータリー財団へ提出しなければなりません。

## 選考と指定

各ロータリー平和センターの修士課程には平均してそれぞれ10名のフェローが指定され、また、専門能力開発修了証プログラムの各コースには最高25名のフェローが指定されます。フェローは、自分の国籍がある国、あるいは居住国以外の国に所在するロータリー平和センターへ留学するよう指定されます（日本またはタイのロータリー平和センターを希望する者を除く）。

ロータリー平和フェローは、各自のキャリアにおいて世界平和と紛争解決の分野で多大な貢献を果たす能力に基づいて選ばれます。

## 入学許可と留学開始

ロータリー平和フェローは、ロータリー平和センター選考委員会により選出された後、指定されたロータリー平和センター提携大学の修士課程への入学許可を自分で得なければなりません。ただし、修了証プログラムに参加するフェローは、大学への入学申請を行う必要がないため、選考委員会が最終的な入学の決定を行います。

フェローがプログラムを開始する時期は、指定されたロータリー平和センター提携大学のスケジュールにより異なります。北半球のロータリー平和センターにおける修士号取得プログラムの開始は、7月、8月、9月のいずれかです。南半球のロータリー平和センターにおける修士号取得プログラムの開始は、2月か3月です。3か月間の修了証取得プログラムでは年に2回のコース（1月～4月と6月～8月）が開講されています。各ロータリー平和センターのプログラムについては提携大学のウェブサイトまたはRIのウェブサイト（[www.rotary.org/rotarycenters](http://www.rotary.org/rotarycenters)）をご参照ください。



# ロータリー平和センター提携大学

## ロータリー平和センター チュラロンコン大学

254 Vidhaya Pattana, 2nd Floor

Bangkok 10330, Thailand

電話：66 (02) 611-6175

Eメール：peace@rotarychula.org

ウェブサイト：www.rotarychula.org

専門能力開発修士課程は、平和の構築および紛争の解決に関する広範囲な技能とその応用を学ぶもので、平和と紛争解決における、より実践的な側面に的を絞っています。このコースは、多岐にわたる関連分野の実務専門家に必要とされるツールと基礎理論を提供することを目標としています。

## ロータリー平和センター デューク大学・ノースカロライナ大学

FedEx Global Education Center

301 Pittsboro Street, CB 5145

Chapel Hill, NC 27599 USA

電話：1-919-843-2792

Eメール：rotarycenter@unc.edu

ウェブサイト：www.rotarypeacecenternc.org

デューク大学のプログラムは、総合的なアプローチによる国際開発政策の修士課程で、紛争解決の手段、平和の構築、紛争の予防に加え、より持続性のある経済発展、政治発展、人類発展を考慮するものです。ノースカロライナ大学チャペルヒル校では、フェローが、人類学、都市および地域計画、コミュニケーション、教育学、地理学、ジャーナリズム、政治学、公共衛

生学、ロシア・ヨーロッパ研究、社会福祉学などの広範囲な研究部門から選択することができます。

デューク・UNCロータリー平和センターを卒業したすべての平和フェローには、ノースカロライナ大学チャペルヒル校より、修士号ならびに、国際平和および紛争解決の大学院課程修了書が授与されます。

## ロータリー平和センター 国際基督教大学

〒181-8585

東京都三鷹市大沢3-10-2

電話：0422-33-3681

ファックス：0422-33-3688

Eメール：rotary@icu.ac.jp

ウェブサイト：<http://subsite.icu.ac.jp/rotary>

このプログラムは、平和、社会発展、社会政策、国際関係、経済などの複数の研究分野にまたがるもので、平和、紛争、保安に関する講座、さらには人権、経済発展、環境、従来型および近代型の保安、国際組織と国際法の役割などに特化した講座も提供しています。

## ロータリー平和センター サルバドル大学

Centro de Rotary para Estudios Internacionales

Tucumán 1699

(1050) Buenos Aires, Rca. Argentina

電話：54-11-4372-3016、54-11-4372-2758

Eメール：maestriarrii@salvador.edu.ar

ウェブサイト：[www.salvador.edu.ar/vrid/dcii/centro\\_rotary\\_usal.htm](http://www.salvador.edu.ar/vrid/dcii/centro_rotary_usal.htm)

この国際関係修士プログラムは、国際政治、特にラテン・アメリカの政治における最も重要な論理的、経験的、方法論的な進展を研究することを目指しており、保安、平和、紛争の専攻と、経済、協力、開発の専攻という二つの専攻から選択することができます。

## ロータリー平和センター ブラッドフォード大学

Department of Peace Studies

Bradford

West Yorkshire BD7 1DP

United Kingdom

電話：44-1274-23-5235

ウェブサイト：[www.brad.ac.uk/acad/peace/rotary](http://www.brad.ac.uk/acad/peace/rotary)

ブラッドフォード大学のロータリー平和センターは、平和研究と紛争解決研究のための大学の研究センターとしては世界最大である、同大学の平和研究学部 に属しています。ここでは、経験的、論理的、応用的な研究を、国際、地域、国内、地元レベルでの持続的な関与と組み合わせることによって、紛争を分析、防止、解決し、平和な世界を築くことに取り組んでおり、学部は、多様性豊かで、切磋琢磨の国際研究を可能にし、新世代の平和研究者を育成しながら、活気にあふれ、協力的で、互いを磨きあう研究環境を目指しています。

## ロータリー平和センター クイーンズランド大学

School of Political Science and International Studies

Brisbane, Qld. 4072 Australia

電話：61-7-3346-9544

Eメール：[pols@uq.edu.au](mailto:pols@uq.edu.au)

ウェブサイト：[www.uq.edu.au/polsis/rotary](http://www.uq.edu.au/polsis/rotary)

このプログラムは、研究生に、紛争の緩和と防止に有意義な貢献をするため

のスキルを提供します。当大学の総合教育は、紛争解決、仲裁、平和構築、平和維持、人権活動といった分野に必要な教育的基盤を築くもので、プログラムは、研究生が将来、よりよい専門職の機会に恵まれるためだけでなく、より安定した、平和な未来に貢献することを目指しています。クイーンズランド大学の政治・国際研究部門の一部であるロータリー平和センターでは、戦争、平和、開発における政治的、社会的、文化的、経済的、道徳的な側面に焦点を当てます。

## ロータリー平和センター ウプサラ大学

Box 256, SE-751 05

Uppsala, Sweden

電話：46-18-471-00-00

Eメール：[liana.lopes@pcr.uu.se](mailto:liana.lopes@pcr.uu.se)

ウェブサイト：[www.pcr.uu.se/education/master\\_programme/specialisation\\_in\\_peace\\_and\\_conflict\\_studies/](http://www.pcr.uu.se/education/master_programme/specialisation_in_peace_and_conflict_studies/)

ウプサラ大学の修士課程、平和および紛争解決研究科では、武力対立の発生、進行、解決を科学的な観点から調査、評価、分析する方法を学びます。安全保障、民主主義、経済発展、人権、ジェンダーといったトピックも含め、地域、国、国際レベルでの紛争、平和、紛争解決についての研究に備え、基礎的な課題を体系的に理解することが目的です。また、このプログラムでは、平和構築における理論、政策、政治的慣行の関係にも焦点を当てます。

「ブラッドフォード大学で平和と紛争解決について学び、そこで出会った人々から多くの刺激を受けたことで、世界で平和と正義のためにキャリアを捧げる決意ができました」

— クリスティーナ・ビスチョフ (ブラッドフォード大学、2005-07年度)



「平和フェローシップの目的は、参加者各自が住み慣れた環境を離れて異国に滞在し、国際開発や紛争解決の分野で活動を続けていくためのスキルを修得できるようにすることです。ロータリーはこのプログラムでも、世界平和と理解を実現するための努力を重ねています」

— アンドレア・ファンタ (クイーンズランド大学)、テネシー州経済地域開発局代表



THE ROTARY FOUNDATION  
OF ROTARY INTERNATIONAL

One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
rotarycenters@rotary.org  
[www.rotary.org/rotarycenters](http://www.rotary.org/rotarycenters)

084-JA—(1011)